

ラジコン式伐倒作業車「ラプトル」

概要

- 建機が進入できない傾斜地等の林地に進入して、これまで人手頼りだった立木の伐倒と搬出を無人で行う車両を開発。
- 前方にクローラー、後方にタイヤを有する半装軌車両。駆動は油圧モーターによるもので、走破性を確保するため、各々のクローラーとタイヤにモーターを配した全輪駆動。
- 傾斜地で作業を行う際に車両の転倒・落下を防止するため、アシストウインチを装備。アシストワイヤーは車両の走行速度にシンクロして繰り出し・巻取りを行うことが可能。
- クランプアームとカッターを1つのフレームに有する伐倒装置を車体の中央に配置して、立木を安定して伐倒することが可能。
- 作業者は手元のコントローラーによって最大100m離れた位置から無線にて車両を操作。車両の前後にはカメラが設けられており、コントローラーのモニターにリアルタイムのカメラ画像を表示。

導入効果

- 労働災害が多く生じている伐倒及び林地からの搬出作業を人手を介さずに機械が行うことで、作業者の安全を確保。
- 建機が進入できず人手頼りだった傾斜地等の林地での伐倒・搬出作業を機械が行うことで、作業者一人当たりの生産性を向上。



林業の未来(あした)をサポートします

○対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

○該当するニーズ

項目	林業（2）素材生産・販売
技術ニーズ	伐採
具体的なニーズの内容	遠隔操作または自動で伐採を行う機械

○開発等の段階

開発/実証中	○
モニター販売中	
一般販売中	
その他	

☞連絡先

松本システムエンジニアリング(株)
 TEL:092-931-5111
<http://www.coara.or.jp/~mse/index.html>
zaurusu@fat.coara.or.jp